

事業名

RE GOODS リグッツ

実施団体

STUDIO SOARING BIRDS

新聞やニュースで耳にする、フードバンク、森林バンク、言葉の保存、など文化や資源の活かし方についての記事に目を向ける中、私たち団体では、家にある不用になった材料(木・布)などを使い、参加者それぞれで作れる子供向けの玩具を作るワークショップ交流会を行いました。

木製パズルのデザインやシルクスクリーンの柄は京都にまつわるユニークな型などを団体のスタッフで考案しました。

募集チラシ



RE GOODS

ーワークショップ開催日ー

2019.3/24(日)10:00~12:00 27(水)9:30~11:30

会場：上京区総合庁舎4F市民スペース 参加費：無料 *定員があります。予約申し込みで満たない場合、当日先着順
定員：木製ピックアップパズル15組 シルクスクリーンで作る布小物15組

今、新聞やニュースで耳にする、フードバンク、森林バンク、言葉の保存、など文化や資源の活かし方についての記事に目を向ける中、私たち団体では、家にある不用になった材料(木・布)などを使い、参加者それぞれで作れる子供向けの玩具を作るワークショップ交流会を行います。ものを循環し使用方法を考え、皆でつくる時間を設ける事で、暮らしの中にもどのようなものがありそれらを活用できるかを話し合ったアイデアの交換の場になる企画です。木材の端材板は2~3寸が適木製のパズルに、布や古着は、ステンシルをつかってプリントし可愛い巾着や赤ちゃんが付けるスタイにしませんか。家にこんなものがあるけどなかなか使わない、すてるのも...という方、是非お持ち下さい。大切に子供向けの木製パズルや布小物をつくる材料にさせていただきます。御希望の方は、後日つくったもの一つお返しいたします。

ーワークショップ開催日こんなもの回収しています。ー

*木製ピックアップパズルは、事前にデザインした型にカットするので事前に主催事務所近く千本一条までお持ちいただける方。

・木製パズル

木材板 (縦横A4サイズ0以上くらいまで厚み5mm以上3cmまで)

・布小物

布 15×15cm以上 (綿やガーゼ、リネンなどの自然素材ものが望ましい) 他、ご自宅でお持ちしているもので不要な下記材料あればお持ち下さい。
針、糸、縫の具、綿、わた

今回のワークショップ開催日以降も、材料回収やリメイクについての問い合わせ受け付けています。

問い合わせ・申し込み

STUDIO SOARING BIRDS (スタジオソアリングバードズ)

HP: studio-soa.com E-MAIL: soaring-birds@hotmail.co.jp

Tel.090-9880-5839

○参加希望ワークショップ名(木製か布製) ○参加日(3月24日か27日) ○お名前 ○連絡先 をご連絡下さい

*E-mailの場合3日たっても返信がない場合は、お手数ですがお電話にて申し込み下さい。

木材の端材板は 2〜3 歳が使う動物柄の木製パズルに



布や古着はシルクスクリーンやステンシルを使ってオリジナルの柄の布にして
可愛い巾着、ニギニギ、スタイなどのなどをつくる布にしました。



これからも、ものを循環し使用する方法を考え、皆でつくる時間を設ける事で、暮らしの中にどのようなものがあり
それらをどの様に活用できるかを考える事で、まちや地域の環境をよくする事を行っていきたいと思います。